

## 地域再生計画

### 1 地域再生計画の名称

第2期みなべ町まち・ひと・しごと創生推進計画

### 2 地域再生計画の作成主体の名称

和歌山県日高郡みなべ町

### 3 地域再生計画の区域

和歌山県日高郡みなべ町の全域

### 4 地域再生計画の目標

みなべ町の人口は、2020年の国勢調査では11,818人で、町村合併以降、減少傾向にある。特に、2015年から2020年にかけては924人減少している。住民基本台帳によると、2025年11月現在で11,333人となっている。

本町の趨勢人口は、国立社会保障・人口問題研究所によると今後も減少傾向で推移し、2030年に約9,950人、さらに2060年には5,043人まで減少することが見込まれる。

年齢3階層別人口について、生産年齢人口比は、1980年の63.4%から2020年には54.6%へ8.8ポイント低下、年少人口比は、23.1%から12.1%へ11ポイント低下、高齢人口比は13.5%から33.3%へ19.8ポイント上昇となっている。

本町の自然動態としては、2020年から2024年における出生数が年間平均約267人で、合計特殊出生率は2012年時点では1.62と和歌山県内でも高い位置となっていたが、2018年から2022年にかけては1.42まで落ち込み、和歌山県全体と並んでいる。また、死亡数は2020年から2024年にかけて年間170人～230人程度で推移した結果、各年において年間140人程度の死亡超過で推移している。

本町の社会動態としては、2020年から2024年における転入数が年間平均270人程度で推移し、2020年から2024年における転出数が年間平均340人程度で推移した結果、2022年を除く各年において年間平均90人程度の転出超過で推移している。

純社会移動数では、1985年から2020年まで5年ごとの期間における年齢層別を

見ると、進学・就職する社会的自立期では、転出超過であり、ここ最近における15歳から19歳までの転出超過数は約200人となっている。こうした人口減少は、田辺市などの近隣都市や大阪府といった都市部への若者の流出や長期的な少子化傾向、さらには、人口構造の高齢化に伴う死亡者数の増加等が主な原因と考えられる。

このまま人口減少が進行すると、町の基幹産業であるうめ産業やコミュニティ活動等の活力を衰退させ、安定した生活・暮らしそのものの存立を脅かす事態となることが危惧される。

これらの課題に対応するため、次の事項を基本目標に掲げ、人口減少に歯止めをかける。

- ・基本目標1 選ばれるみなべ～惹きつける力～
- ・基本目標2 価値を生み出すみなべ～創り出す力～
- ・基本目標3 持続可能なみなべ～つながる力～

### 【数値目標】

5-2 の①に 掲げる 事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2030年度)	達成に寄与する 地方版総合 戦略の基本目 標
ア	みなべ町では、やりたい仕事を見つけやすいと思う	2.6点	5.0点	基本目標1
	みなべ町には、適切な収入を得るための機会があると思う	3.2点	5.0点	
	みなべ町には、新たな事に挑戦・成長するための機会があると思う	3.4点	5.0点	
	みなべ町には、女性が活躍しやすい雰囲気があると思う	4.6点	5.0点	
	みなべ町には、若者が活躍しやすい雰囲気があると思う	4.0点	5.0点	

	みなべ町には、学びたいことを学べる機会があると思う	4.5点	5.0点	
	みなべ町には、まちづくりに住民が参加・参画できる多様な機会が整っていると思う	※	※	
	みなべ町は、子育て支援・補助が手厚いと思う	5.3点	6.0点	
	みなべ町には、安心して子育てができる環境が整っていると思う	※	※	
	みなべ町では、郷土への愛着を育む特色ある教育が受けられると思う	※	※	
	みなべ町は、観光客を呼び込める施設・スポット・イベントが充実していると思う	※	※	
	みなべ町は、町外在住者に向けて、町の魅力や住みやすさなどの情報発信やタウンセールスに熱心に取り組んでいると思う	※	※	
イ	みなべ町の梅産業に誇りを感じている	7.2点	8.0点	基本目標 2
	みなべ町には、梅以外でも、町外の人への自慢できる農林水産品があると思う	※	※	
	みなべ町には、町外の人への自慢できる工業製品等があると思う	※	※	

	みなべ町には、町外の人に自慢できる郷土料理や土産物等があると思う	※	※	
	みなべ町は、特産品や町内での生産・製造品の紹介などを含めた情報発信やPRに熱心に取り組んでいると思う	※	※	
ウ	みなべ町は、医療機関が充実していると思う	4.1点	5.0点	基本目標3
	みなべ町では、介護・福祉施設のサービスが受けやすいと思う	5.7点	7.0点	
	みなべ町では、様々な介護・福祉のサービスを受けながら自宅で安心して暮らし続けられると思う	※	※	
	みなべ町では、通学しやすい場所に学校があると思う	5.9点	7.0点	
	みなべ町では、日常の買いものにまったく不便が無いと思う	5.4点	6.0点	
	みなべ町では、公共交通機関で好きな時に好きなところへ移動ができると思う	2.4点	5.0点	
	みなべ町では、道路・好況交通機関等におけるバリアフリーの環境が整っていると思う	※	※	
	みなべ町では、行政サービスのデジタル化が進んでいると	4.3点	5.0点	

思う			
みなべ町では、仕事や日常生活の場でのデジタルサービスを利用しやすいと思う	4.1点	5.0点	
みなべ町は防犯対策（交番・街燈・防犯カメラ・住民の見守り等）が整っており、治安がよいと思う。	4.7点	5.0点	
みなべ町は防犯対策がしっかりしていると思う	5.3点	6.0点	
みなべ町は地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への住民参加が盛んであると思う	5.6点	7.0点	

※住民アンケート調査の結果を基に2026年3月末に設定予定。

## 5 地域再生を図るために行う事業

### 5-1 全体の概要

5-2のとおり。

### 5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

#### ① 事業の名称

みなべ創生事業

ア 選ばれるみなべ～惹きつける力～を実現する事業

イ 価値を生み出すみなべ～創り出す力～を実現する事業

ウ 持続可能なみなべ～つながる力～を実現する事業

#### ② 事業の内容

ア 選ばれるみなべ～惹きつける力～を実現する事業

人口減少や少子高齢化による人材不足やまちのにぎわいの低下が課題と

なっている。若者や女性の就業の場づくりによる各産業の担い手の確保・育成や誰もが安心して子育てできる環境の整備を進めるほか、観光や移住施策の強化、PRの充実を通して、町内外の人を惹きつける質の高いまちづくりを推進する事業

**【具体的な事業】**

- ・ 起業支援事業
- ・ 切れ目のない子育て支援事業
- ・ 空き家の利用促進事業 等

**イ 価値を生み出すみなべ～創り出す力～を実現する事業**

みなべ町が誇る梅産業を始めとした地域資源の高付加価値化の創出や新たな地域資源の創出を目指し、各産業の施設整備や、事業への支援を進めながら、イベントへの参加や各種メディアを活用したPR等を行い、みなべ町の価値向上を図る事業

**【具体的な事業】**

- ・ 梅の機能性研究・機能性表示活用事業
- ・ みなべブランドPR事業
- ・ 梅干し＝健康＝スポーツ推進事業 等

**ウ 持続可能なみなべ～つながる力～を実現する事業**

みなべ町民が日常生活に不自由なく安心して生活できるように、生活サービスの維持や移動の不自由さの解消に取り組むとともに、南海トラフ地震を始めとした災害対策を行い、安心・安全なまちづくりを進めるとともに、住民の利便性向上や人手不足の対応のためにデジタル基盤の整備を推進する事業

**【具体的な事業】**

- ・ 心とからだの健康づくり事業
- ・ 行政手続きオンライン化推進事業
- ・ 津波避難訓練事業 等

※なお、詳細は第3期みなべ町まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり

**③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））**

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

2,650,000 千円（2026 年度～2030 年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（P D C A サイクル）

毎年度 7 月に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかにみなべ町ホームページ上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2026 年 4 月 1 日から 2031 年 3 月 31 日まで

**6 計画期間**

2026 年 4 月 1 日から 2031 年 3 月 31 日まで